

**生活支援コーディネーターの活動状況に関する調査（市区町村票）**

※広域連合等の構成市町村については、広域連合にご回答をお願いいたします。

**■ 回答者情報**

|                           |  |         |
|---------------------------|--|---------|
| 都道府県名                     |  |         |
| 市区町村名（広域連合等の場合は、広域連合等の名称） |  |         |
| ご担当部署                     |  |         |
| ご担当者名                     |  |         |
| 電話番号                      |  | (半角数字)  |
| メールアドレス                   |  | (半角英数字) |

**1. 生活支援体制整備事業の令和3年度地域支援事業交付金における費用の内訳（令和3年度実績）**

問1 生活支援体制整備事業について、要綱上の実施内容ごとに支出の内訳をお答えください。（令和3年度実績）  
 ※地域支援事業交付金の生活支援体制整備事業として支出がない場合は0と記載してください。

|   |         |      |
|---|---------|------|
| 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置（活動にかかる費用を含む）   | (数字を記入) | 千円   |
| 協議体の設置（活動にかかる費用を含む）                       |         | 千円   |
| 就労的活動支援コーディネーター（就労的活動支援員）の配置（活動にかかる費用を含む） |         | 千円   |
| (参考) 合計                                   |         | 0 千円 |

問2 問1の「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置」について、かかる費用の内訳をお答えください。

|                  |             |     |      |
|------------------|-------------|-----|------|
|                  | (それぞれ数字を記入) |     |      |
|                  | 第1層         | 第2層 |      |
| 人件費（給料、職員手当、賃金等） |             |     | 千円   |
| 委託費              |             |     | 千円   |
| 活動費用・その他         |             |     | 千円   |
| (参考) 合計          |             |     | 0 千円 |

**2. 問2で第1層または第2層で委託費が1円以上の場合、委託費の費用の内訳（令和3年度実績）**

問3 委託費の費用の内訳を別表1にお答えください。

問4 生活支援体制整備事業について、委託費の金額をどのように定めたか、その根拠をお答えください。

(自由回答)

問5 別表1において、委託費の費用の内訳を把握していない委託先がある場合、把握していない理由をお答えください。

(自由回答)

**3. 生活支援コーディネーターの配置状況（令和3年度末）**

問6 日常生活圏域数をお答えください。

(整数を記入)  
 圏域

問7 第1層、第2層が同一圏域（市町村内に日常生活圏域が1つで、第1層と第2層を区別していない）ですか。

(1つ回答)  
 (はい/いいえ)

問8 配置している生活支援コーディネーターは何人ですか（実人数）。

※配置していない場合は、0と記載してください。

|             |         |   |
|-------------|---------|---|
| 第1層         | (整数を記入) | 人 |
| 第2層         |         | 人 |
| 第1層と第2層を兼ねる |         | 人 |

問9 令和3年度末に生活支援コーディネーターの欠員がありますか。

(1つ回答)  
 (ある/ない)

問10 令和3年度末に配置されている生活支援コーディネーターのそれぞれの配置状況について、別表2にお答えください。

問11 **1圏域あたり複数（2人以上）の生活支援コーディネーターを配置している場合**にお聞きます。

1圏域あたり複数の生活支援コーディネーターを配置している理由をお答えください。  
 (自由回答)

**4. 就労的活動支援コーディネーターの配置状況（令和3年度末）**

問12 配置している就労的活動支援コーディネーターは何人ですか（実人数）。

※配置していない場合は、0と記載してください。  
 人

**5. 定量的指標を用いた生活支援体制整備事業の事業評価の状況**

問13 生活支援体制整備事業の事業評価を行っていますか。  
 ※毎年度、または3年に一度など頻度は問いません。  
 ※生活支援体制整備事業のみに関して行う評価のほか、地域支援事業全体に関して行う評価において、生活支援体制整備事業の評価もあわせて行う場合等も含まれます。

(1つ回答)  
 (はい/いいえ)

問14 生活支援体制整備事業の評価にあたり、次の指標を活用していますか。  
 ※「生活支援体制整備事業のみに関して行う評価」と「地域支援事業全体に関して行う評価において、生活支援体制整備事業の評価もあわせて行う場合等の評価」に分けて回答してください。

**生活支援体制整備事業のみに関して行う評価に活用している指標**

(当てはまるもの全て○)

- 1 65歳以上新規認定申請者数及び割合
- 2 要支援・要介護度別の65歳以上新規認定者数及び割合
- 3 要支援・要介護度別の65歳以上要支援・要介護認定率
- 4 日常生活圏域ニーズ調査等による健康に関連する指標の状況  
 (健康関連指標の例：主観的健康観、社会参加の状況、運動機能、口腔機能、栄養状態、認知機能、閉じこもり、うつ等)
- 5 健康寿命延伸の実現状況 (指標の例：要介護2以上の年齢調整後認定率、その変化率等)
- 6 住民の幸福感の向上 (指標の例：住民の幸福感の変化率等)
- 7 介護予防・生活支援サービス事業の実施状況 (指標の例：サービス別実施回数、利用者)
- 8 介護予防ケアマネジメント依頼書受理件数
- 9 介護予防・日常生活支援総合事業の費用額
- 10 予防給付と介護予防・日常生活支援総合事業の費用総額
- 11 主観的健康感 (指標の例：サービス事業の利用者の、利用前後の主観的健康感の変化等)
- 12 通いの場等への参加者としての参加率
- 13 住民主体のサービスへの担い手としての参加率
- 14 通いの場等に参加者として参加する高齢者の状態の変化 (指標の例：IADL等の維持・改善状況等)
- 15 住民主体のサービスに担い手として参加する高齢者の状態の変化 (指標の例：主観的健康観、幸福度)

**地域支援事業全体に関して行う評価において、生活支援体制整備事業の評価もあわせて行う場合等に活用している指標**

(当てはまるもの全て○)

- 1 65歳以上新規認定申請者数及び割合
- 2 要支援・要介護度別の65歳以上新規認定者数及び割合
- 3 要支援・要介護度別の65歳以上要支援・要介護認定率
- 4 日常生活圏域ニーズ調査等による健康に関連する指標の状況  
 (健康関連指標の例：主観的健康観、社会参加の状況、運動機能、口腔機能、栄養状態、認知機能、閉じこもり、うつ等)
- 5 健康寿命延伸の実現状況 (指標の例：要介護2以上の年齢調整後認定率、その変化率等)
- 6 住民の幸福感の向上 (指標の例：住民の幸福感の変化率等)
- 7 介護予防・生活支援サービス事業の実施状況 (指標の例：サービス別実施回数、利用者)
- 8 介護予防ケアマネジメント依頼書受理件数
- 9 介護予防・日常生活支援総合事業の費用額
- 10 予防給付と介護予防・日常生活支援総合事業の費用総額
- 11 主観的健康感 (指標の例：サービス事業の利用者の、利用前後の主観的健康感の変化等)
- 12 通いの場等への参加者としての参加率
- 13 住民主体のサービスへの担い手としての参加率
- 14 通いの場等に参加者として参加する高齢者の状態の変化 (指標の例：IADL等の維持・改善状況等)
- 15 住民主体のサービスに担い手として参加する高齢者の状態の変化 (指標の例：主観的健康観、幸福度)

**6. 生活支援コーディネーターの活動における報告様式の設定状況**

問15 生活支援コーディネーターの活動実績について、報告様式を定めていますか。

(1つ回答)  
 (はい/いいえ)

報告様式を定めている場合、報告様式の電子ファイルを本調査票とあわせてご提供ください。  
 (PDF、Word等、電子ファイルの形式は問いません)

以上で調査は終了です。  
 お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。